

ともえ



函館商工会議所
創立
100周年



'95はこだて花と緑のフェスティバル（函館シーポートプラザ）

No. **165** 函館商工会議所報
1995 — 7月号

のびゆく地元のお手伝い……

ゆたかな夢を大きく育てる。

みなさまの



函館信用金庫

本部 函館市豊川町7番19号 TEL22-1241(代)

本 店	函館市豊川町15番20号	TEL 22 -1247(代)	亀田支店	函館市亀田本町56番4号	TEL 42 -3820(代)
松風町支店	函館市松風町11番15号	TEL 23 -6221(代)	中道支店	函館市中道1丁目24番12号	TEL 51 -1711(代)
ばんたい支店	函館市宮前町14番15号	TEL 41 -6236(代)	上磯支店	上磯郡上磯町飯生町2丁目4番24号	TEL 73 -2151(代)
五稜郭支店	函館市本町30番24号	TEL 52 -0511(代)	えさん支店	亀田郡恵山町字中浜115番の4	TEL 84 -2111(代)
弁天支店	函館市弁天町13番11号	TEL 26 -3646(代)	七飯支店	亀田郡七飯町字本町392番8	TEL 65 -2501(代)
千代台支店	函館市千代台町12番22号	TEL 51 -5238(代)	木古内支店	上磯郡木古内町字本町53番1	TEL 木古内 2-3121(代)
湯川支店	函館市湯川町2丁目18番7号	TEL 57 -1492(代)	知内支店	上磯郡知内町字重内13番地の11	TEL 知内 5-5611(代)
花園支店	函館市日吉町1丁目27番3号	TEL 53 -5521(代)			

Lhくみのローン

手続カンタン
スピード融資

目的ローン

マイカーローン

ビジネス・オートローン

★詳しくは窓口へ
お問い合わせ下さい。



・コミュニティバンク・

函館商工信用組合

本店 函館市千歳町9の6 ☎(代)23-2101

- 湯川支店 ☎57-0572(代)
- 上磯支店 ☎73-2308(代)
- 美原支店 ☎46-9121(代)
- 十字街支店 ☎26-5544(代)
- 花園支店 ☎55-2110(代)
- 富岡支店 ☎43-1311(代)

視点

会議所のうき

237

・ 通常議員総会／全道商工会議所大会／
 観光サーブス部会／国際交流委員会／
 情報対策委員会／道立広域公園／北海
 道新幹線建設促進期成会／道立函館高
 等技術専門学院整備推進協議会／土産
 品試買検査会／振興委員連絡会議／本
 所顧問変更／港まつり実行委員会／青
 函議員会親睦交流／PL法施行

データをチェック

811

・ 地域の景気 金融経済概況五月
 ・ 市内第一種大規模小売店舗売上高五月
 ・ 平成六年度観光客人込み数

共済推進コーナー

12

紙上演

1314

・ 商人物語(7) 鈴木清風
 ・ 人を活かす(2) やる気にさせる「言葉」

ライタータイム

15

アドバイザーコーナー

1617

・ 魅力ある店づくり・街づくり(1)

Q&A

1819

・ みんなの相談室 税務・労務相談

インフォメーション

2022

視点



国家試験である情報処理技術者試験の会場が函館市に決定されたことが、去る、六月五日の官報で告示された。

さらに、道立広域公園の函館市設置が決まり、総事業費五十億円、一九九八年より着工し、工期は約七年、完成は二〇〇四年頃と報道された。

いずれもかねてから地域の強い要望のあったことであり、各関係機関の協力を得て、本所として積極的な行動を行った結果である。

特に、従前、情報処理技術者試験については受験のため、札幌や青森まで旅費、宿泊費や時間をかけていたものであり、学校の先生が付き添っていかなければならず、大きな負担となっていたものである。

これらの課題が大きく前進したことは地域の強い要望があったことと、それに速やかに対応したことが成果につながったものと考えられる。今後も住民のニーズや課題を的確に把握し、地域に貢献し、行動する会議所として努力をする決意である。

◇今月の表紙

花と緑で、街にうるおいと安らぎを――

「95はこだて花と緑のフェスティバル」が昨年続き函館シーポートプラザを会場にして開かれ、大勢の市民や観光客で賑わった。

函館の街の発展に大きく寄与した連絡船の貴重な資料を展示した摩周丸が、この場所で開催の港と海を見守る。

海と共に繁栄した函館。今月七月二十日は「海の記念日」である。



平成六年度事業報告・収支決算等を承認

第二回 通常議員総会

本所第二回通常議員総会が去る六月二十七日、ホテル函館ロイヤルに於いて議員八十七人（うち委任出席二十六人）が出席して開催され、六月十九日の第三回常議員会で議員総会に提案することが決定された平成六年の事業報告、ならびに収支決算等を審議し、いずれも原案通り承認されました。

議事に先立ち、慶事及び弔事に

ついて下記の通りとり行われました。

次に、松本会頭の開会挨拶の後議事に入り、まず報告事項として顧問、議員の異動、陳情、要望活動、全道商工会議所大会について、また先の常議員会での加入が決定された新会員についての報告が事務局よりなされました。次いで、部会・委員会からそれぞれ報告が行われ、いずれも異議なく了承されました。

附議事項については、まず定款の一部改正について審議がなされ、続いて、平成六年度事業報告と関連する収支決算を一括上程し、それぞれ原案通り議決されました。概要は次のとおりです。

▽定款の一部改正について

許可、認可等の整理及び合理化に関する法律の施行に伴い、商工会議所法第五十七条が一部改正され、事務所の移転の登記の届出が廃止されました。

▽平成六年度事業報告

各種事業活動の特記すべき事項として、高速交通体系の確立、函館駅前周辺地域整備計画の推進、青森・鹿児島商工会議所との交流の推進、議員改選による新体制確立を始め、創立百周年記念事業具体化、移動相談室の開設など、本所運営の充実強化等について説明がなされました。

▽平成六年度収支決算

収入の部では、決算額は四億五千二百九十一万九千九百九十九円（別館土地売却代金一億二千万円を

含む）となり、また支出の部では、四億千二百三十五万九千七百三十七円で、次年度繰越金は四千五百五十万千七百七十二円となった旨の説明がなされました。

◎慶事

議員分（役員退任による表彰）

前常議員 鈴木 武二

前常議員（故）河村 澤治

前専務理事 平野 鶴男

（勤続十五年表彰）

常議員 前側 内匠

一号議員 長門 一也

（勤続十年表彰）

常議員 田島 久吉

常議員 石黒 義男

職員分（勤続二十年表彰）

会員課長補佐 岡崎 正人

◎弔事（平成七年五月十八日）

常議員 森 迪康 御母堂

森 登美 御逝去

◎顧問の変更▽五／二六付

函館税関旧税関長 白藤 明

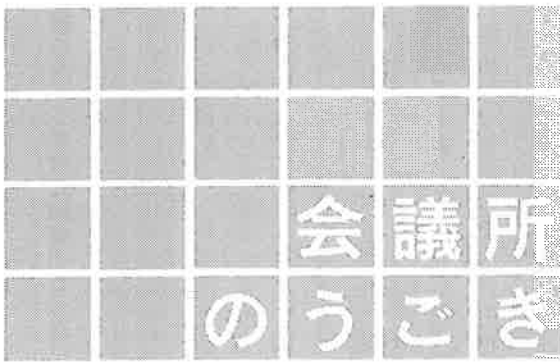
（新）税関長 小口 盛重

◎議員の変更▽三号議員四／一付

（旧）北海道銀行函館支店

（旧）取締役支店長 吉田 準

（新）取締役支店長 五十嵐 修



松本会頭が開会挨拶



本大会で委員長として報告する松本会頭

二十八の議案を決議 第四十五回全道商工会議所大会開催

第四十五回全道商工会議所大会は、去る六月十三日札幌市で開催され、道内四十一商工会議所から正副会頭・議員等約六百五十名が出席して、各地で直面する諸問題について活発な討議が行われました。本所からは、松本会頭をはじめ副会頭・議員等十八名が参加しました。

午前中に開催された三分科会（

中小企業振興、運輸観光、地域振興）では、始めに基調講演が行われた後、各地からの提出議案について審議がなされ、本大会へ上提することを決めました。また本所関係では、松本会頭が地域振興分科会で議長を務めました。

午後からの本大会では、北海道商工会議所連合会会頭で地元札幌の伊藤会頭を議長に議事が進められ、午前中に審議された議案について各分科会の委員長よりそれぞれ報告がなされ、二十五の議案と

特別提案三件が満場一致で議決されました。

最後に、全道商工会議所は、地域商工業の改善、発展に努めるとともに、当面する課題の解決に一致団結邁進するとの大会宣言を行ない、本日決定された諸事項の実現を期しての決議を採択しました。また、次回開催地を滝川市に決定し閉会しました。

引続き「経済環境の変化と中小企業の課題について」と題し、中田中小企業庁長官による記念講演が行われました。

尚、今大会において決定された議案は、逐次関係機関に陳情、要望することになっています。

部会、委員会活発に開催

観光サービズ部会

観光サービズ部会幹事会が去る六月二日、沼崎担当副会頭ほか二十名の幹事・オブザーバーが出席し、本所会議室で開催されました。当日は、「今後の観光動向について」と題し、当部会のメンバー

でもあるJTB函館支店池田支店長から昨今の円高等から海外旅行へのソフトや、国内旅行の形態および今後の見通し等について説明の後、JAL函館支店仁井支店長、ANA函館支店古林マネージャーから、それぞれ航空業界の動き等について説明を受けました。

その後、懇談会に入り

・観光客の入込みは回復傾向にあるとのことであったが、最前線にいる観光業者にとって実感がない。
・格安ツアーによってホテルなど関連業者は厳しい状況にある。

・観光における法人需要の比率が減少しているとのことだが、今後の動向はどうか。
等、活発な意見交換が行われました。

国際交流委員会

函館・小樽・札幌商工会議所国際関係委員会正副委員長懇談会が去る六月十三日、札幌市のパークホテルで開催され、本所からは国際交流委員会の小笠原金悦担当副会頭、鈴木恵子副委員長が出席しました。

懇談会では、三商工会議所で実施している経済交流、貿易促進など国際関係事業について意見交換を行いました。

この中で、札幌商工会議所からは、人的な国際交流も重要ではあるが、経済交流に主眼を置く時期にきており、三会議所で各国から

のミッションを受け入れながら貿易促進を図っていききたいなどの提案がありました。

本所からは、三商工会議所で連携して港湾施設整備などを促進し輸送コストの削減を図り、貿易拡大に努める必要があるなどの提案がなされ非常に有意義な懇談会となりました。

今後、三商工会議所では、懇談会を定期的に各地の持ち回りで開催し、各種国際交流事業を検討して行くことになりました。

情報対策委員会

本所情報対策委員会（森迪康委員長）が、去る六月二十一日、本所会議室にて開催されました。

当日は、当地域の情報化推進のための基本方向として策定された「函館市地域情報化ビジョン」の概要が、函館市企画部佐藤参事よ

り説明され、中でも重点プロジェクトとして位置づけられる、情報・文化・交流機能を備えた複合施設、「（仮称）函館メディアパーク」構想について、その概要が説明されました。

本構想については、函館駅周辺整備事業等との関わりも深いことから、引き続き、他の部会、委員会とも連携しながら、より望ましい方向で実現するよう協力していくことが確認されました。

また、地元開催が決定した情報処理技術者試験について、受験応募者の確保に努力していくこと、さらに、マルチメディア技術の研究、周知、多方面への活用を模索するための受け皿的組織、「函館マルチメディア推進協議会」設立の動きについて事務局より報告されました。

道南の道立広域公園は函館に決定

道立広域公園の設置に係る陳情が去る六月二十一日、北海道に対し行われ、本所からは松崎副会頭

が出席しました。

道立広域公園については、北海道が八十八年に策定した「緑のマ

スタープラン」の中で、道南、道央などの道内六圏域に地域の特徴を生かし、地域レクリエーションの核となる公園をそれぞれ一カ所以上整備する方針が定められました。そして、これまでに砂川ハイウェーオアシスに隣接する「北海道子の国」などの公園が完成しています。

陳情では、整備計画がまだ具体

化していない道南圏域への早期着工を要請しました。

これを受け北海道では、道南地域の道立広域公園を函館に整備する方針を固め、来年度から調査に着手し、二〇〇四年の完成を目指す見通しをたてました。

公園の整備費用としては五十億円が見込まれ、まずは今後二年間で基本構想をまとめていく予定です。

道新幹線青函同時開業へ向け

積極的に事業展開

当地域の最重要課題である北海道新幹線建設促進について、去る六月十六日に北海道建設促進期成会が、また、六月二十六日には、道南地方期成会の総会が開催されました。

北海道建設促進期成会の総会には、本所から松本会頭が出席したほか多くの関係者が参加して開催され、議長の堀北海道知事からは、昨年新函館駅ルートについて地元調整が整ったことから本年度は道新幹線元年となり、官民あげて

建設促進に積極的に取組んでいきたいとの発言がありました。

一方、道南地方期成会は、本所松本会頭が会長として出席し、平成八年度に示される「新しい基本スキーム」へ東北新幹線の青森開業時における函館までの同時開業について明記されるよう、地域の関係団体はもとより管内選出国会議員・青森県などとの緊密な連携を図りながら積極的に事業展開をしていくことになりました。

学院の整備を道に要請

道立函館高等技術専門学院整備推進協議会

去る、六月二十三日「道立函館高等技術専門学院整備推進協議会」の設立総会が、本所会議室において開催されました。

この協議会は、地域経済社会の変化に対応し、かつ、時代のニーズに適合した効果的な職業能力開発に資するため、道立函館高等技術専門学院における職業能力開発の実施体制について協議することを目的に設置するもので、当日は、同学院に関係する、各業界や企業、団体から選出された委員十六名が出席し、設置要綱等について審議が行われ、その結果、会長には小笠原本所副会頭、副会長には海老沢渡島町村会長、池見本所文教委員長が選任されました。引き続き函館高等技術専門学院の前田学院長から同学院における再編整備の方向として、技術革新の進展に対応できる高等技能者の人材確保、このため高卒一年訓練を二年訓練に転換、将来短期大学化を志向し、

さらには道南の拠点校と位置づけし、施設等の整備を優先・重点的に行うため、早急に科目及び定員の見直しについて検討載きたいと

観光本番を前に

土産品試買検査会

みなみ北海道地区観光土産品公正取引協議会主催による「観光土産品試買検査会」が去る六月二十八日本所において開催されました。

の説明がなされ、その後、出席者から活発な意見交換がなされました。また、第二回会議を六月二十八日に開催し、協議会において七月六日、正副会長等により、道南の拠点校としての施設の整備・科目・定員の見直しについて道などへ強力な陳情要望を実施しました。

当日は、函館地域の主要観光地から無作為に試買された農水産品・菓子の七十七品について、土産品の公正競争規約で禁止されている過大包装、不当表示、さらに表示義務事項など厳正な検査が行われ、その結果、七点が不合格となりました。同協議会では今後、不合格商品の改善に向け、指導を行うことにしています。

振興委員連絡会議開催

平成七年度第一回振興委員連絡会議が去る六月二十九日(木)午後三時より本所にて開催されました。

当日は、各業界から委嘱された新任振興委員三名を含む三十名の方々に委嘱状が交付され、今年度もまた、小規模事業者の良き相談相手として活躍されるよう、協力要請がなされました。

会議では、平成七年度の本所の事業計画の概要、特に本年度は、本所創立一〇〇周年の記念すべき年であり、これに伴う各種事業についての説明があり、多数の参加と協力をお願いしました。

続いて、昨年度の相談所の相談・指導実績等の説明、業務連絡等の後、ゲストスピーカーとして、本年一月に当市へ着任されたばかりの国民金融公庫函館支店、融資課長望月宏一氏をお招きし、当市の印象、公庫窓口からみた函館経済の状況、制度融資のPR等を含め講話を頂きました。

最後に、次回の連絡会議の開催日を九月中旬とすることを申し合わせ、会議を終了しました。



熱心に見入る検査員

港まつり、今年は五日間に

函館港まつりの日程と主な行事を決める実行委員会（会長沼崎副会頭）が、去る六月八日に開催されました。

開港百三十六周年記念となる今年の港まつりは、従前の八月一日から七日までの七日間を、八月一日から五日までとして二日間短縮

して実施することになりました。これは、昨年までの七日間では行事内容などに盛り上がりに欠けるとの声があったことへの配慮等から決定したもので、今年の港まつりは、短期間に別表の各種事業が集中して実施されます。

開港136周年記念 函館港まつり主要行事日程表

月日	行 事 名	開催時間	会場・コース等
8/1 (火)	◎「高田屋嘉兵衛からベリ〜へ」箱館開港パレード ◎開会式 ◎道新全国花火大会(3,000発打ち上げ) 【雨天の場合5日】	19:45	末広岸壁特設ステージ 函館港(緑の島)
8/2 (水)	◎一人踊りパレード(十字街コース) 青函交流 (港おどりパレード) 青森ねぶた運行 (サマーカーニバル) (いか踊り) 【雨天の場合4日】	16:30	十字街~函館駅前~松風町
8/3 (木)	◎一人踊りパレード(五稜郭コース) (港おどりパレード) (サマーカーニバル) (いか踊り) 【雨天の場合4日】	16:30	千代台公園~本町交差点~道新
8/4 (金)	●港まつりだ踊りゃんせ=ALはこだてサウンド'95 「クル&ザ・ギヤング」(有料) 「楽市(フリーマーケット)」 出演:ギリヤーク尼ケ崎 [一人踊りパレード振替日]	18:30	BAYはこだてお祭り広場
		11:00	
8/5 (土)	●港まつりだ踊りゃんせ 「楽市(フリーマーケット)」 出演:ギリヤーク尼ケ崎 「アマチュアミュージックコンテスト」 ◎全日空サマーフェスティバル「スプラッシュ」コンサート ◎音楽パレード(鼓笛・吹奏楽) ◎歩行者天国 ◎函館港おどり・いか踊り大会 ◎閉会式(一人踊りパレードコンテスト表彰式)	11:00	BAYはこだてお祭り広場
		15:10	BAYはこだてお祭り広場
		13:30	末広岸壁特設ステージ
		15:00	十字街~函館駅前~松風町
		16:00	函館駅前~松風町交差点
		19:30	函館駅前~松風町交差点

青函議員会親睦交流

「第三回青函商工会議所・議員会」による親睦交流ゴルフコンペが、去る六月十五日、函館シーサイド・カントリークラブに於て開催され、青森側から沼田会頭ほか議員十一名、函館側から高野・沼崎両副会頭のほか議員九名が参加しました。当日はあいにく雨が降っておりましたが、好スコアが続出する中で、本所小泉議員が優勝しました。引き続き場所を函館ハービービューホテルに移しての表彰式・懇親会では、終始なごやかに親睦交流が行なわれ、次回、青森開催での再会を約束し、成功裡のうちに終了しました。

PL法が七月一日から施行されました

本所はPL(製造物責任)対策の一環として、会員企業を対象に日本商工会議所が創設したPL団体保険を取り扱っています。

この団体保険の特徴は、現行の生産物責任賠償保険の基本料金に

対して、中小企業向け保険は五十三%、中堅・大企業向け保険は七十二%と低廉な料金で加入できます。

▽保険期間

七月一日から一年間単位。保険料は一括払い。月単位で随時中途加入可能。

▽保険金の対象

法律上の賠償責任に基づき支払う賠償金、裁判費用、弁護士費用等



平成七年 国勢調査

本年十月一日現在で、全国一斉に国勢調査が行われます。国勢調査は、日本に住んでいるすべての方を対象とする国の最も基本的な統計調査です。この調査の結果は統計としてまとめられ、二十一世紀に向けた各種の計画や福祉対策、雇用対策、住宅対策、防災対策など、各種の行政を行うための重要な基礎資料となります。皆様のご協力をお願いします。

— 函館市実施本部 —



事務局日誌

6月

* 正副会頭会議

- 6(火) 第18回正副会頭会議
- 19(月) 第19回正副会頭会議
- 27(火) 第20回正副会頭会議

* 総会

- 27(火) 第2回通常議員総会

* 常議員会

- 19(月) 第3回常議員会

* 監査会

- 5(月) 会計監査会

* 部会

- 2(金) 観光サービス部会幹事会

* 委員会

- 9(金) 総務委員会
- 21(水) 情報対策委員会

* 会議(日商)

- 5(月) 平成7年度商工会議所貿易等証明業務担当者研修会(～6/6)

* 会議(道商連)

- 12(月) 第161回全道商工会議所専務理事事務局長会議
- 13(火) 第45回全道商工会議所大会分科会
- 〃 第45回全道商工会議所大会本大会・記念講演
- 〃 全道商工会議所会頭昼懇談会
- 28(水) 正副会頭会議
- 〃 第119回常議員会
- 〃 第127回通常会員総会

* 審査会

- 22(水) 第3回小企業等経営改善資金審査会

* 諸会議

- 2(金) 「いかの街はこたて」キャンペーン実行委員会平成7年度第1回実行委員会
- 〃 日本団体生命保険(株)との懇談会
- 〃 「函館・天津市民友好の翼」設立実行委員会
- 〃 北海道縦貫自動車道建設促進道南地方期成会平成7年度総会
- 5(月) 新規高等学校卒業生地元就職促進協議会及新規高等学校卒業生職業紹介業務連絡会議
- 〃 国民金融公庫平成7年度関係団体との懇談会
- 6(火) 函館港まつり実行委員会第1回資金造成部会
- 〃 函館港まつり実行委員会総務事業合同部会創立100周年記念事業物産観光展打合せ
- 7(水) 函館港まつり実行委員会第1回パレード運行部会
- 〃 国立函館大学誘致促進期成会理事会総会
- 〃 本所議員会青函商工会議所親睦ゴルフコンペ打合せ
- 8(木) 情報処理技術者試験センター本部との調印式
- 〃 函館圏企業誘致推進協議会平成7年度総会
- 〃 函館港まつり実行委員会
- 〃 マルチメディア協議会準備会
- 〃 函館日口親善協会平成7年度第1回理事会
- 12(月) 北海道開発幹線自動車道建設促進期成会平成7年度総会
- 〃 青函インターブロック交流圏構想推進協議会
- 13(火) 函館小樽札幌商工会議所国際関係委員会正副委員長懇談会
- 〃 1995年度第3回函館夜景の日実行委員会
- 〃 北海道税理士会函館支部との打合せ
- 〃 函館空港連絡協議会
- 14(水) 「いかの街はこたて」キャンペーン幹事会第1回幹事会
- 〃 情報処理技術者試験センター協力室会議
- 〃 全商工会議所共済会退職金制度職員説明会
- 16(金) 青森空港国際定期便利用促進キャンペーン実施に伴う懇談会
- 〃 北海道新幹線建設促進期成会平成7年度総会
- 〃 労働省北海道婦人少年室協働員会議
- 〃 箱館五徳祭実行委員会反省会
- 〃 創立100周年記念事業海外産業界経済視察団反省会
- 19(月) 花と緑のフェスティバル第4回実行委員会
- 20(火) 函館港まつり「一万人踊りパレード」事前説明会
- 〃 所報「ともえ」編集会議
- 〃 創立100周年記念事業生涯学習シンポジウム打合せ
- 21(水) 函館販売士協会定時総会 P.L法説明会
- 〃 北海道新聞社との創立100周年記念事業に係る打合せ
- 22(木) 榎長崎屋の休業日数の削減及び営業時間の延長申請に伴う双方協議会

- 〃 平成7年度函館市エイズ対策推進協議会
- 23(金) 函館ハーフマラソン大会実行委員会
- 〃 渡島地方職業病防止対策連絡協議会
- 〃 (仮称)道立函館高等技術専門学院整備推進協議会
- 26(月) サハリン研究会
- 〃 北海道新幹線建設促進道南地方期成会理事会総会
- 〃 函館市生涯学習推進基本構想策定委員会
- 〃 函館北東会通常総会
- 28(水) 本所婦人会6月例会
- 〃 函館都心商店街振興組合合同ワーキング部会
- 〃 道立函館高等技術専門学院整備推進協議会
- 〃 北海道共済事業振興会第18回総会
- 29(木) (株)函館シーボートプラザ第6回定時株主総会
- 〃 平成7年度第1回小規模企業振興委員連絡会議
- 30(金) 創立100周年記念事業産業展本所打合せ

* 講習・催物

- 14(水) 経営相談
- 〃 第50回秋冬物函館靴卸協会合同見本市(～6/15)
- 20(火) 経営セミナー「規制緩和にともなうニュービジネス」
- 21(水) 中小企業相談所移動相談室
- 〃 白色申告者記帳開始説明会
- 23(金) 法律相談
- 24(土) '95はこたて花と緑のフェスティバル(～6/25)
- 26(月) 源泉所得税(1～6月)納付相談(～7/10)
- 28(水) 平成7年度観光土産品試買検査会
- 29(木) 第29回東北の観光と物産展(～7/4)

* 刊行物

- 1(木) パンフレット「中小企業相談所のご案内」
- 9(金) 所報「ともえ」6月号 No.164
- 〃 '95ミニ経済情報はこたて

* 相談・診断

- | | | | | | | | |
|----|----|----|----|-----|---|----|-----|
| 金融 | 83 | 税務 | 48 | 経理 | 2 | 経営 | 227 |
| 労働 | 8 | 取引 | 0 | その他 | 2 | 合計 | 370 |

* 貸室

- * 文書 受信 283 発信 31

* 検定・大会

- 11(日) 第82回簿記検定試験
- 25(日) 第144回珠算能力検定試験

* 陳情・要望

- 1(木) 函館港利用促進協議会平成7年度第1回ポートセールス(～6/2)
- 5(月) 函館工業高等専門学校「物質工学科」の設置(改組)についての要望
- 21(水) 道立広域公園の設置に関する陳情

* 慶弔・その他

- 1(木) ロシア国家院及び連邦院議員来函にともなう歓迎夕食懇談会
- 〃 (財)テクノポリス函館技術振興協会片岡専務理事転任挨拶
- 〃 渡島支庁岩間税務部長退任挨拶福井課税課長転任挨拶
- 3(土) 第35回北海道クリーニング青年会議所懇親会
- 5(月) 北海道新聞函館支社田村報道部長来所
- 6(火) 函館中央郵便局鈴木局長来所
- 7(水) 小口函館税関長着任挨拶
- 8(木) 五十嵐渡島支庁長着任挨拶
- 9(金) 函館市議会議員大日向総合開発特別委員長就任挨拶
- 〃 北東公庫高橋函館事務所長来所
- 〃 北海道電力(株)函館支店藤枝営業部長来所
- 11(日) 木本由孝第8区後援会事務所開き
- 12(月) 函館港まつり関係官庁挨拶回り
- 〃 第45回全道商工会議所大会参加議員本所懇親会
- 15(水) 第3回青函商工会議所議員会青函親睦交流ゴルフコンペ
- 〃 渡島支庁高橋地域政策室長着任挨拶
- 16(金) 青森商工会議所松尾常務理事他表敬訪問
- 〃 北東公庫中田副総裁退任挨拶
- 〃 N T T ドコモ伊奥田函館支店長退任挨拶福岡函館支店長新任挨拶
- 17(土) 三井生命保険(株)函館支社御後援者ゴルフ大会
- 〃 北海道自衛隊退職者雇用協議会平成7年度上期ゴルフコンペ
- 20(火) 北海道企画振興部辻新幹線対策室長他表敬訪問
- 21(水) 全道社交飲食業者函館大会
- 22(木) 函館地方左官業協同組合池田菊蔵理事長叙勲受賞祝賀会
- 〃 社会党菅野参議院議員他来所
- 23(金) 函館青年会議所同友会創立30周年記念大懇親会
- 26(月) 北東公庫倉倉総裁表敬訪問
- 27(火) 本所議員懇親会
- 〃 函館中央郵便局鈴木局長久慈総務課長転任挨拶
- 28(水) 北海道運輸局奥村函館海運支局長来所
- 〃 第29回東北観光と物産展陸中海岸ミスマリブルー他表敬訪問
- 29(木) 平成7年度第1回四共済ゴルフコンペ

は、阪神大震災関連の復興需要が先ずれしているほか、安値輸入品の流入増もあって、抑制的な生産を継続している。漁網は、国内外における需要低迷から低水準の生産を余儀なくされている。

(4) 建設関連

5月の管内公共工事請負額は、前年比プラス53.9%と前月に引続き前年を大幅に上回った。また、函館市および周辺3町の新設住宅着工戸数は、持家、貸家を中心に堅調を持続している。

(5) 農業・漁業

農業では、5月下旬の降雨によりは種作業に影響が出ているほか、渡島北部地域では、日照不足の影響から農作物の育成に若干遅れが見られている。漁業では、6月1日に近海真イカ漁が解禁となり、順調な水揚げとなっている。

(6) 消費関連

5月の市内大型小売店の売上高は、衣料品、食料品等、各品目とも軒並み前年を下回り、全体では前年比マイナス4.2%と5カ月連続の前年割れとなった。耐久消費財では、家電販売がパソコン等情報家電の好調に加え、AV関連商品にも動意が窺われるなど好調を持続している一方、5月の新車登録台数は、普通車がほぼ前年並みを確保したものの、小型車の不振が響き全体では前年比マイナス7.9%

と4カ月振りに前年を下回った。この間、観光・レジャー面をみると、ゴールデンウィーク後半は観光客の入込みが順調であったものの、この期間を除けば団体客、個人客とも動きが鈍く、総じて低調に推移している。このため5月の主要ホテル宿泊客数は5カ月連続して前年比マイナス3.8%と前年を下回るなど、観光シーズン入りにも拘わらず、盛上りを欠く展開となっている。

3.金融事情(5月中)

実質預金をみると、個人預金が定期性を中心に、法人預金も公共工事代金の受け入れ増加等から、ともに堅調な伸びを示したため、全体でも前年比プラス2.9%と引き続き前年を上回った。また貸出は、製造業の設備投資には依然動意がみられないものの、金利低下を背景に、宅地取得・造成資金や小口の増改築に絡む需資、娯楽関連の新規出店資金などが散見された。この間、管内銀行の貸出約低金利は、短期プライムレートの引下げに伴い、月中マイナス0.165%の低下となった。

銀行券は、月中149億円の還収超と、月中163億円の還収超となった前年をやや下回った。

財政収支は、資金運用部貸付や簡易保険貸付の増加を主因に、月中156億円の払超と月中100億円払超となった前年を上回る払超額となった。

データをチェック!

刑法犯少年の大半は窃盗

～少年犯罪の現状～

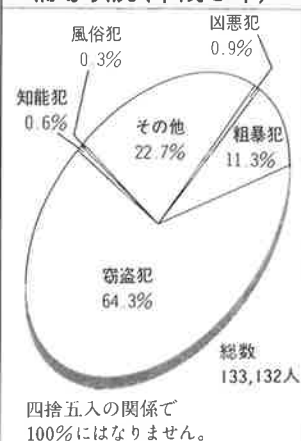
青少年の非行をなくし、健全な成長を願うことはいうまでもないことです。しかし、依然として青少年の犯罪は後を絶たず、平成5年に刑法犯で補導された少年(19歳未満)は、133,132人でした。

近年、少年の犯罪は減少傾向にありますが、刑法犯総検挙人員に占める割合は44.7%と高くなっています。なかでも、万引きやオートバイ盗、自転車盗などの窃盗犯が85,627人と検挙人員の64%を占めています。

少年の窃盗が減らないのは、道徳意識の低下はもちろん、販売員の目が行き届かないような大型販売店の増加、放置された自転車やオートバイの増加など、窃盗を誘発する環境の広まりが要因として挙げられます。

刑法犯で補導された少年を年齢別にみると、14～16歳が60%以上を占め、特に15、16歳が目立って多くなっています。少年犯罪は心が揺れ動く、不安定で多感な時期に集中していることが大きな特徴といえます。

刑法犯少年の包括罪種別補導状況(平成5年)



地域の景気

金融経済 概況 5月

平成7年6月28日発表

日本銀行函館支店

1.概況

管内経済をみると、景気の先行きに対する不透明感の強まりを背景に企業マインドは幾分慎重さを増している。これを需要面からみると、住宅投資が堅調を持続しているほか、公共投資も引続き高水準で推移している。反面、個人消費はこれまでの改善傾向にやや一服感が窺われるほか、設備投資は企業マインドの慎重さを反映して、依然盛上りを欠いている。

すなわち製造業では、半導体がパソコン向けの引合いが旺盛であることから、また、セメントも内外の需要が引続き根強いことから、いずれもフル生産を継続している。また、水晶発振器でも携帯電話向けを中心にほぼフル生産の状態が続いているほか、漁業機械、造船も引続き高操業を維持している。一方、合板機械では、合板メーカーの発注姿勢が慎重化していることから、操業度をやや引下げている。また、水産加工品の売上は、生鮮珍味、乾燥珍味とも依然低調に推移しており、水産加工機械の需要も低迷している。

非製造業をみると、5月の市内大型小売店の売上は、5カ月連続して前年を下回った。耐久消費財では、家電販売がパソコン等情報家電を中心に好調を持続しているが、5月の新車登録台数は、小型車の不振を主因に4カ月振りに前年を下回った。こうした中、観光動向をみると、5月中はゴールデンウィーク後半を除けば総じて低調に推移しており、宿泊施設、観光施設とも利用客数は前年を下回る状態が続いている。

農業では降雨によりは種作業に影響がでているほか、一部で農作物の生育に若干遅れがみられる。漁業では近海真イカ漁が解禁となっている。

5月の金融動向をみると、預金は個人、法人ともに引続き堅調に推移している。また、貸出は、6カ月連続して前年を上回った。この間、管内銀行の貸出約定平均金利は市場金利の低下に伴い引続き低下した。

2.主要業種別動向

(1) 機械、電子部品

半導体は、パソコン向け需要の好調を反映して、主力の4 MDRAM、マイコンを中心にフル生産を続けており、残業や稼働日数の増加等により先行きさらに生産水準の一段の引上げを図っている。水晶発振器も携帯電話向けを中心にほぼフル生産の状態を持続している。漁業機械ではイカ釣り船向け機械の輪内需好調から、また、造船では橋梁部門における大型受注案件の生産本格化を主因に、いずれも高目の操業となっている。一方、合板機械では過剰在庫を抱えた合板メーカーの発注姿勢が慎重化していること等から生産水準のを引下げている。また、水産加工機械は水産加工業者の設備投資抑制姿勢に変化がみられず、抑制的な生産を続けている。この間、製缶機械は、本年入り後の大口案件の受注を背景に足許の生産水準を引上げているが、円高に伴う海外メーカーとの競争激化から納入単価の引上げを余儀なくされている。

(2) 食料品

水産加工品の売上をみると、乾燥珍味は依然低調に推移しているほか、生鮮珍味もこのところ前年を下回る水準が続いている。一方、魚油は国内外における油脂需要の好調から順調な生産を持続しており、イワシ等国内の水揚げ減少や円高の進行に対応して原料に占める輸入魚油の割合を引き上げる動きが引続きみられている。

(3) その他の製造業

セメントは、東南アジアなど海外からの引合いが引続き根強いことに加え、官公需の堅調持続もあってフル生産を継続しているほか、生コンも、引続き高水準の出荷を続けている。一方、段ボールでは、主力の青果物向けが天候不順の影響から低調な荷動きとなっているため抑制的な生産を続けている。また、合板

函館市観光客入込み数（推計値）

（単位：千人、％）

	観光客入込数		市内 宿泊数	交通機関別					
	うち 道外客			JR		バス	フェリー	乗用車	航空機
				海峡線	函館本線				
昭和60年度	2,729	1,594	1,487	656	633	651	268	321	200
	105.1	135.2	105.5	24.0	23.2	23.9	9.8	11.8	7.3
昭和61年度	2,990	1,759	1,628	643	612	856	296	370	213
	109.6	110.4	109.5	21.5	20.5	28.6	9.9	12.4	7.1
昭和62年度	3,423	2,134	1,851	877	598	973	317	425	233
	114.5	121.3	113.7	25.6	17.5	28.4	9.3	12.4	6.8
昭和63年度	3,962	2,562	2,153	1,157	669	1,049	391	448	248
	115.7	120.1	116.3	29.1	16.9	26.5	9.9	11.3	6.3
平成元年度	4,287	2,673	2,400	930	646	1,466	418	478	349
	108.2	104.3	111.5	21.7	15.1	34.2	9.8	11.1	8.1
平成2年度	4,645	2,960	2,636	950	699	1,525	437	492	542
	108.4	110.7	109.8	20.5	15.0	32.8	9.4	10.6	11.7
平成3年度	5,063	3,332	2,943	991	784	1,598	461	599	630
	109.0	112.6	111.6	19.6	15.5	31.6	9.1	11.8	12.4
平成4年度	5,066	3,348	2,979	936	751	1,638	443	644	654
	100.1	100.5	101.2	18.5	14.8	32.4	8.7	12.7	12.9
平成5年度	4,815	3,201	2,842	831	695	1,532	412	661	684
	95.0	95.6	95.4	17.3	14.4	31.8	8.6	13.7	14.2
平成6年度	4,916	3,251	2,898	794	745	1,590	417	683	687
	102.1	101.6	102.0	16.2	15.2	32.3	8.4	13.9	14.0

※上段：人数、下段：前年対比（交通機関別構成比）

【資料：函館市】

函館市内、第一種大規模小売店舗売上高<10店>

（平成7年5月）

品名	売上高(千円)	対前月比(%)	対前年同月比(%)
衣料品	2,629,018	100.3	95.7
身の回り品	616,744	94.8	96.1
雑貨	632,989	89.1	96.4
家庭用品	521,897	75.2	92.7
食料品	1,720,544	98.2	97.1
食堂・喫茶	141,895	99.5	92.4
サ－ビス	72,840	97.5	100.7
その他	515,268	94.0	99.7
総計	6,851,195	95.2	96.2

<10店>棒二森屋、丸井今井、さいか、和光、ダイエー五稜郭、
 テーオー小笠原、長崎屋、イトーヨーカ堂、函館西武、ダイエー湯川店の各店

統計資料